

科目ナンバリング		U-LAS29 20027 SJ48			
授業科目名 <英訳>	日本語アカデミック・リーディング Japanese Academic Reading		担当者所属 職名・氏名	国際高等教育院 准教授 大和 祐子	
群	外国語科目群		分野(分類)		使用言語 日本語
旧群		単位数 2単位	週コマ数 1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2025・後期	曜時限	月2	配当学年	1回生 対象学生 留学生
[授業の概要・目的]					
本講義では、アカデミックな学習や研究活動のためのリーディング・スキルの習得を目指す。学術的な文章の構造を理解し、情報を正確に読み取ったり、またその要点をまとめて説明したりできるようになることを目指す。					
[到達目標]					
学術論文を読んで、問題提起、論の流れ、結論をつかむことができる。 学術論文の構造を理解し、実際の読解に役立てることができる。 学術論文を読んでレジュメを作成して発表することができる。 自分に必要な情報を収集し、整理することができる。 特定の学術領域で必要となる言語表現を読み取り、自分自身の言語表現に活用することができる。					
[授業計画と内容]					
この講義では、学術的な文章を読解して論旨等を理解し要点をまとめて活用することができるように練習を行う。					
第1回 オリエンテーション、論文の文体、文の種類/読解					
第2回 読解					
第3回 学術論文の構造/表現					
第4回 学術論文の構造/表現					
第5回 学術論文の要約/引用					
第6回 資料収集とその読解					
第7回 読解					
第8回 ビブリオトーク					
第9回 読解					
第10回 読解/レジュメの作成					
第11回 読解/発表					
第12回 読解					
第13回 読解/レジュメの作成					
第14回 読解/発表					
<レポート試験>					
第15回 フィードバック					
* 読解する文章は、入門書などから論文へと難易度を上げていきます。 * 授業計画は、学習者の状況に応じて変更することがあります。					
-----日本語アカデミック・リーディング(2)へ続く↓↓↓					

日本語アカデミック・リーディング(2)

[履修要件]

日本語・日本文化研修留学生専用科目として開講する。

[成績評価の方法・観点]

言語知識や読解力を問う小テスト（20％）、授業への参加度（20％）、レジュメの作成と発表(30％)、期末レポート(30％)

[教科書]

教室で配布する論文・各自が選んだ論文などを用いる。

[参考書等]

（参考書）
浜田麻里他『大学生と留学生のための論文ワークブック』（くろしお出版）ISBN:4874241271（1997）

[授業外学修（予習・復習）等]

各回の授業で指示した課題を行うこと。
また、必要に応じて配布された論文や各自が選んだ論文などを読むこと。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]